

体験例 -1- 車椅子体験と白杖体験

時間（準備・説明も含む）		場所	児童数	学年	スタッフ
120分	1体験：約30分	体育館	約60名	5年生	11名（車椅子6名・白杖5名）

車椅子体験（体育館の半面を使用）体験時間：約30分

*用意するもの

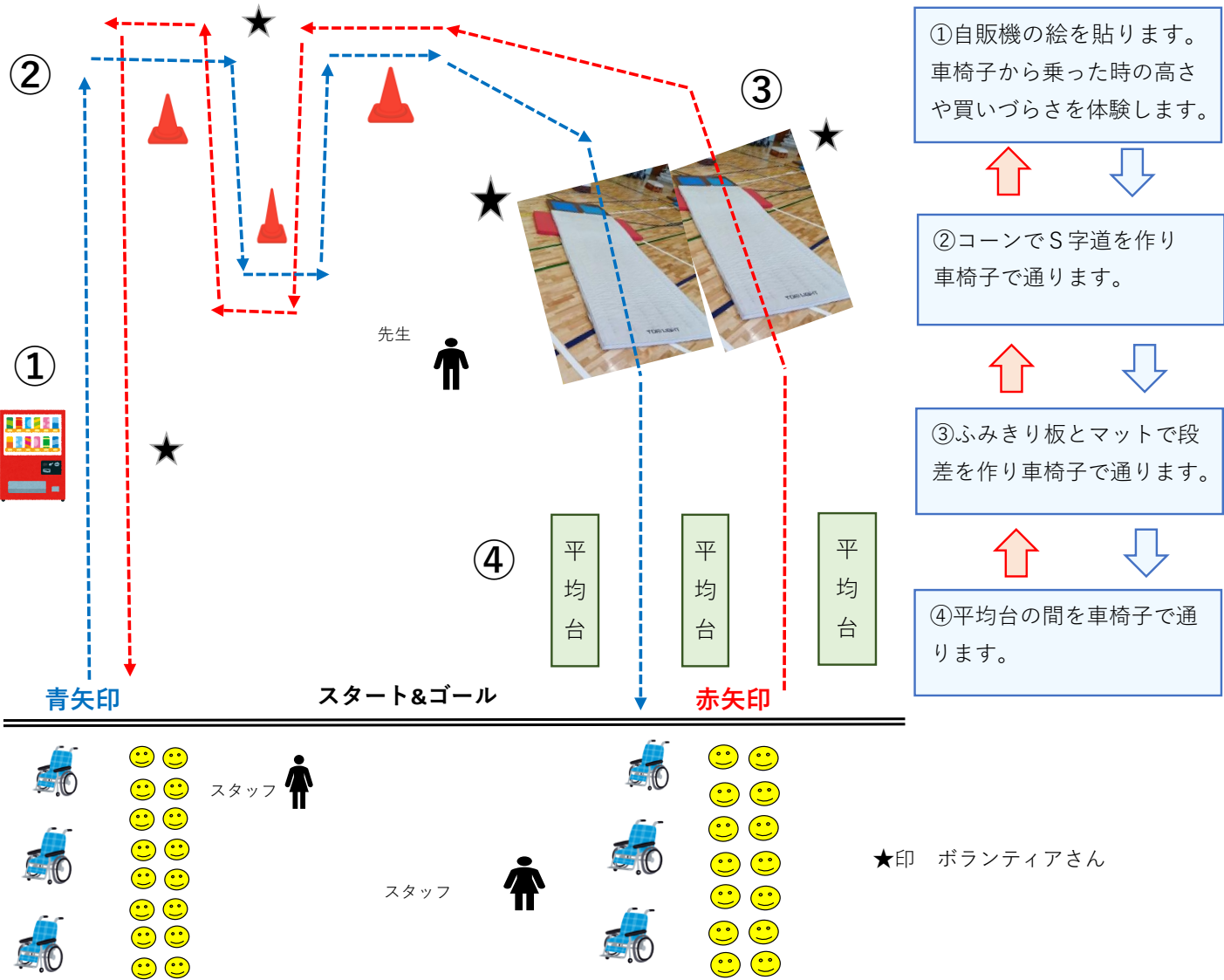
	用具	数量
市社協	車いす	6台
	自販機の絵	2枚
学校	マット	4枚
	平均台	3個
	ふみきり板	4個
	コーン	3個

～学習のねらい～

車いすの操作方法を学んだり、体験を通し、車いすに乗っている方を取り巻く環境について理解を深め、自分たちに何ができるか考えましょう。

～気をつけていただきたいこと！～

車椅子の利用者にとって、車椅子は普段の生活に欠かせないものです。市民に貸出をしている車椅子なので「おもちゃ」のように扱わないようにご指導ください。



体験例 -1- 車椅子体験と白杖体験

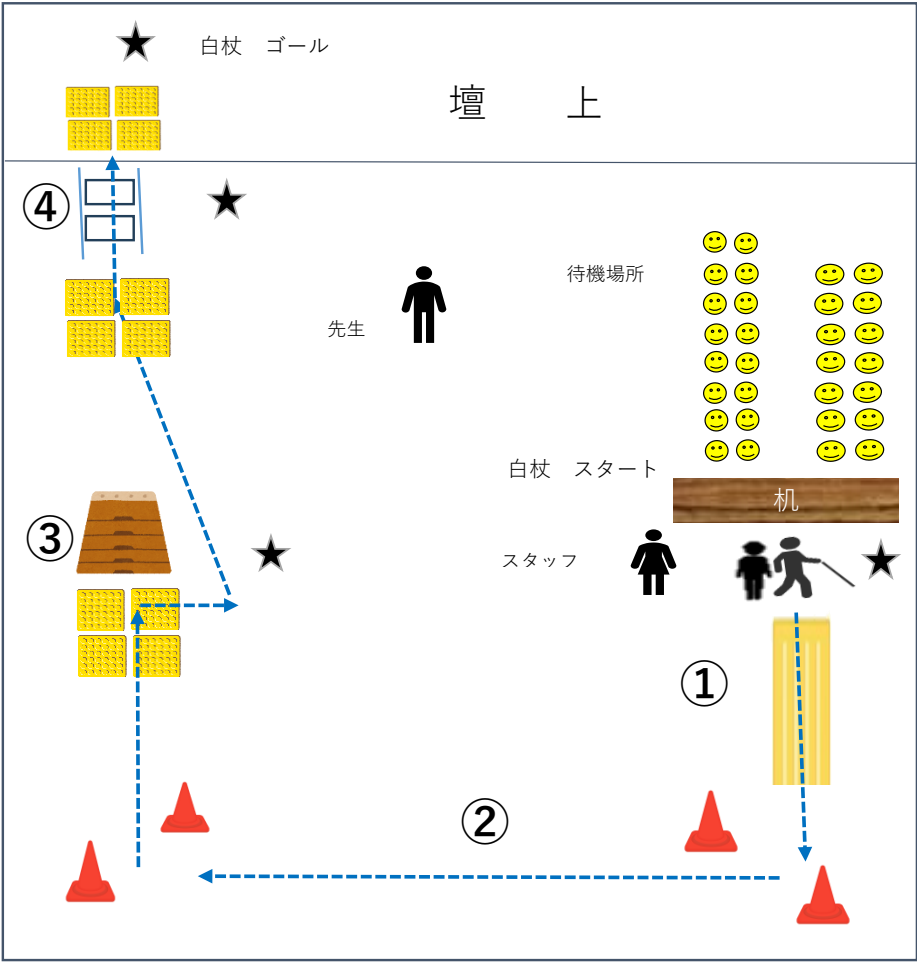
白杖体験 （体育館の半面を使用） 体験時間：約30分

*用意するもの

	用具	数量
市社協	白杖	20本
	アイマスク	20枚
	点字/ポイント	3枚
	点字/ライン	1枚
	養生テープ	1個
学校	机	1台
	跳び箱	1個
	コーン	4個

～学習のねらい～
障がいを持ちながら生活している人々について知り、視覚に障がいを持つ人と一緒に生活していくうえで、その方々に対して自分にできるサポートを考えましょう。

～気をつけていただきたいこと！～
当日はアイマスクをつけて曲がった道を歩行する体験学習をします。児童の皆さんが目の見えない状態でふざけたりすると非常に危険です。また、白杖などの道具も他の学校でも使用するものなので大切に扱っていただくよう指導ください。



- ①点字マットの上を歩きます。
- ②コーンの所で曲がります。
- ③跳び箱の前で止まり、障害物をよけて歩きます。
- ④階段の前で止まり、階段をのびります。